

飽海出張所つうしん

第10号 平成21年9月10日 発行 国土交通省 酒田河川国道事務所 飽海出張所

カウントダウン

さみだれ大堰は9月16日に倒伏予定です。

飽海出張所で管理している「さみだれ大堰」が、まもなく今年の起立期間を終えて、**倒伏します**。平成21年の今年は、5月13日に起立し、9月4日現在までに大雨による増水で4回（昨年度2回）倒伏が行われました。

「さみだれ大堰」は、最上川と立谷沢川の合流地点にたまった土砂を取り除く工事の助けになり、**周囲の地区が水害にあわないようにします**。また、水位を高くすることで、上流にある**草薙頭首口・最上川取水口**に川の水を取り込むことができます。

その水が山の中のトンネルを通して酒田や庄内町・鶴岡市の**田んぼを潤し、美味しいお米をつくります**。今年も稲刈りの季節を向かえ、さみだれ大堰も今年の仕事を終えて来年の田植えの時期まで休息になります。



堤防除草

酒田河川国道事務所 飽海出張所では、年2回、管理区管内の堤防除草作業を行います。これは、**堤防に有害な草を刈り、堤防を健全に保つこと・河川の増水時や地震時に堤防の点検をしやすい状態にしておくことを目的**としています。

現在、飽海出張所管理区内では「オオハングウソウ」の除草を行っています。北アメリカから観賞用として渡ってきた植物で、夏から秋にかけて可愛い黄色の花を咲かせますが、爆発的な速さで大群落をつくり土の栄養分を吸い取って50cm～3mの高さになることもあります。強い外来種の増加は、そこにいた在来種の成長に大きな悪影響を与え、土を粗悪にし、堤防そのものを弱くしてしまうこととなります。

種からも、根からも増えていくオオハングウソウは、全て手作業で花粉をまかないよう花を摘みとり、その後、根っこを掘り出す作業を繰り返して除草します

除草をすることで「堤防に亀裂はないかな」「水による侵食はないかな」など、堤防の異常を早く見つけられるようになるんだよ。河による水害が起きないように、いつも点検をしているよ。



社会実習『インターンシップ』が行われました

8月25日（火）東北公益文科大学の学生さんが訪問し、飽海管内の河川巡視・樋門樋管の操作体験さみだれ大堰の設備点検などを行いました。

写真：さみだれ大堰点検の様子 →





フィッシュギャラリー情報



キラキラの太陽に手をかざしていた8月が終わり、澄んだ空を見上げて秋風を感じる9月に入りました。堰倒伏を間近にした、フィッシュギャラリーの今とこれからの情報をご紹介します★

予告 フィッシュギャラリー「冬」の魚群に会いに行こう!

フィッシュギャラリーのメインである地下のギャラリーは、川が堰に仕切られてしまう堰起立期間中でも魚が川を行き来できるよう、川の両岸に造られた水路（魚道）に観察窓をつけた場所です。そのため、堰が倒れる9月下旬～翌年5月まで魚は川を自由に行き来でき、魚道でお魚を見ることは少なくなってしまう。

そんな中、**去年の12月中頃ギャラリーでは写真のような魚群が数日間目にする事が出来ました。**冬期間は魚道内の流れが緩く、水温が暖かいため魚にとって休憩場所のようになっているようです♪ 夏には見られない様々な種類のお魚が集まった魚群は**圧巻!**みなさんも運が良ければ目にする日がくるかも!? ぜひ遊びにいらして下さい♪



2階 資料室

川辺で見つけた丸い石。。何に見えるか想像して絵をかいてみよう!!

クイズパネル
を設置しました。

2階 資料室



初級・中級・上級編。さみだれ大堰のこと、最上川のこと、お魚のこと…みんなは何問正解できるかな!? *クイズは不定期に入れ替えがあるよ★

New!!

フィッシュギャラリー
1階の水槽に新しい仲間が入りました 🐟



リフト利用について

みなさんをご案内するフィッシュギャラリーは、最上川の川底地上から約14m地下へ降りる階段（60段）の先にあります。当施設では、どなたにもご覧いただけるよう**車椅子用のリフトをご用意しています。**車椅子1台（お1人様）ずつの乗車となり、少々お時間をいただくことになることもありますが、お気軽に声をかけていただけたらと思います。



「フィッシュギャラリー」アクセス



開館日時	月～金曜日 AM 9:00～PM 4:30 (4/21(金)～11/13(金)までは土・日・祝日も開館)
入館料	無料

酒田河川国道事務所 飽海出張所
「フィッシュギャラリー」

酒田市柏谷沢字内山40-1
・TEL 0234-57-2077
・FAX 0234-57-2078

